

(別紙4 (2))

事業所名 あいの街篠ヶ瀬

作成日： 令和3年 10 月 11 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくなならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を生かした取り組みとして他の委員よりの質問や解答を会議メンバー全員で共有化出来ていない	会議の内容についてより深くメンバーと共有して、会議後の質問にも答え、その内容についてメンバーと共通の課題、認識となるようにしていく	会議の内容についてより深くメンバーと共有して、会議後の質問にも答え、その内容についてメンバーと共通の課題、認識となるように書面化していく	12ヶ月
2	26	介護計画とモニタリングについての記録を共有する機会が少ない	介護計画とモニタリングについての記録を共有してより確かな支援に繋げていく為に今以上に書面にて情報の共有を図っていく	モニタリングについての記録を書面にて情報の共有を図っていく 個人別の記録の書面化 個人別の記録の職員の確認、チェック 個人別の記録を会議でのテーマにして話し合い	12ヶ月
3	36	なれ合いになってしまいがちな言葉使いに注意が必要	一人ひとりのの尊厳とプライバシーについて常に意識して行けるように日々の課題として話し合う	一人ひとりのの尊厳とプライバシーについて常に意識し、職員間で接遇について話す機会を増やす 朝礼時、ミーティング時に活用	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。